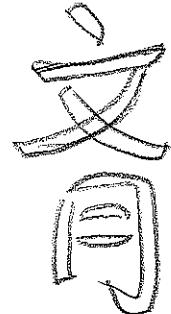




夏休みがやってきますよー~  
お母さん達がんばって下さい



毎朝、高校生の子供を乗せ、車から小学生達の通学風景を見ています。列の前に通学班長さん、後ろに副班長さん間に黄色い帽子をかぶった1年生の子がいる班や、低学年がいなければなーと思う班もあり、最近の女子の服装は大人女子とかわらぬデザインだったり、最近の女子の運転に注意しながら観察しています。そんな先日、ちょっと微笑ましい風景を見たので、紹介します。

男の子が友達のランドセルの中身を見てあげていたのです。忘れ物じゃなかったのか?

とがてに想像! その姿がとてもかわいくないなあ~と。

まあ、この班は足止めにいるのです。

自分の子の時だったら何やつんの~  
くらいしか思ひながらでしょう。

子供が大きくなっています。今は、かわいい↑  
なんて思ひながら、ハンドルを(に)きり なつかしいナ  
幸ひせな気分にさせてもらいました...

=3 =3 =3



→ 道



4月に生まれた3匹の子猫ちゃんたちは、毎日元気に家の中で大運動会開催

壁紙はいつしか瓜とぎで“あちこちボロボロ”



母猫のもちゃんは、せっせと外に行き、ねずみ。もぐら。がえる。ヒカゲと捕えて来ます。ヒカゲは必ずしつかれて、逃がしてしまって、部屋の片隅にひそんでいます。先日はベットで子猫たちと戻帰をしていたら手にヒカゲが触れ、すぐ目の前にしつかれたヒカゲちゃんが!! 全く、ゆくりと安眠もできないわが家であります。

その後、必死の思いでティッシュ5枚重ねで捕まえ、サヨナラしました... bye~

利根白石新聞

月刊



summer



2009年11月1日  
創刊  
平成26年7月号

第000057号

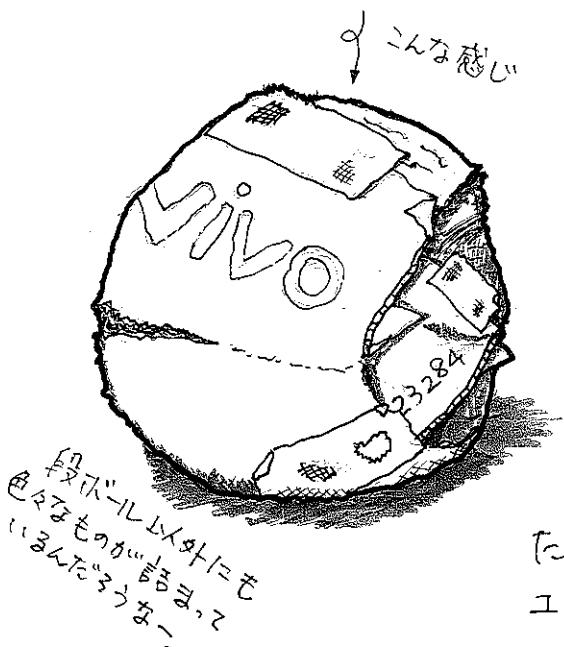
発行  
利根日石株式会社  
本社販売管理課  
TEL: 0278-24-1635  
FAX: 0278-23-7980

# World Cup 2014

ワールドカップ！　日本は残念ながらグループリーグで敗けてしまいましたが、グループリーグを勝ち抜いた強豪国による決勝トーナメントは盛り上がってますね～！　日本と同じ予選リーグを勝ち上がった、コロンビアや、ギリシャには決勝トーナメントでも勝ち進んでもういいですね。

実は10年ほど前、ブラジルを訪れたことがあります。カーニバルの時期だったので、多くのリオデジャネイロに2週間ほど滞在しました。カーニバルの迫力には度肝を抜かれました。マラカナン・スタジアムで「地元ブラジルリーグ」の試合を見たときの迫力にも驚きました。マラカナンをホームスタジアムとするCRフランメンゴが宿敵バスク・ダ・ガマを迎えた試合で、日本で例えるなら巨人阪神戦です。ただでさえ、熱狂的なラテンの血が流れる国民です。熱くない筈がありません。日本のスタジアムでは絶対に持ち込めない花火や発煙筒が「あちこちで吹かれて、煙がモクモク、閃光ビカビカ！」そして、サポーター達の声援、というか、絶叫！　カーニバルの迫力も凄かったですけど、スタジアムの熱狂は鬼気迫るものがありました。

ビーチサッカーにもよく行きました。同じ安宿(タコ部屋)の旅仲間と一緒にサッカーボールを持って、毎日のようにビーチに通いました。僕らがサッカーをしていると、必ず「地元の子ども達が仲間にに入ってきます。小学生くらいの子が殆どだけど、みんなメチャクチャうまい！　こちらは素人に毛が生えにようなもので、大の大人がちびっ子小学生相手に本気でやつても、どうかいど、こいど、こいな感じ…。おまけにちびっ子たちは疲れ知らずなので、大体こちらから「もううとうとう帰らなくちゃ」と切り出すことになります。すると決まって「みんなは帰っていいけど、ボールは置いてって！」とせがみます。ある時、「自分のボールでゲームを続けばいいじゃないか」と言うと、「僕らにはこれしかない」と段ボールを丸めただけの粗末な手作りのボールを足元にポンと落とし、蹴るとなっていました。拾って見ると、実際のボールより一回り小さい、いびつな形のボールは何度もガムテープで補修され、あちこちが擦り切れていました。



サッカーが好きで好きで、大好きでたまらない。このちびっ子たちは決して特別な存在ではなく、ブラジルではきっと何処ででも見かける子たちなのです。明日のネイマールやロナウジーニョが、そこかしこで段ボールで作ったボールを夢中で蹴っている。サッカー大国と呼ばれるブラジルの裾野の広さと遙差を感じました。

ちなみに、ある日、ナオトとい日本人がこのビーチサッカーの仲間に加入してきました。プレーしてみてビックリ！　やたらうまい！　ちびっ子たちも簡単に抜かれて目をパクリ。向いたら、昔、柏レイルのユニユースでプレーしていたとの事。どうりでうまい訳だ。

安宿にも転り込んできて、ギターを持ってたので歌、でもうたら、こもれいた異様にうまい！

「今は歌いながら旅をしてるけど、日本に帰ったらメジャー・デビューするんだ」なんて話すのを話半分で聞いてたけど、帰国後、テレビを見てたらビックリ。「インティライミ」なんて聞き憶えの無い名前を付けてメジャー・デビューしてました。今回のワールドカップ開催の番組でもよく見ますね。